



〈Mountain Line Mt.Fuji〉2021
左：〈Mountain Line Mt.Fuji〉制作風景



にしの そうへい
西野 壮平：写真家

1982年兵庫県西宮市生まれ。2004年大阪芸術大学写真学科卒業。2005年キャノン写真新世紀（優秀賞）2013年日本写真協会賞（新人賞）受賞。東京都写真美術館、Saatchi Gallery (London) など国内外のグループ展に参加。2016年にサンフランシスコ近代美術館で個展が開催される。2022年にキャノンギャラリー S (品川) での個展開催と同時期に、テレビ番組「情熱大陸」で、数回に渡って富士山に登頂して撮影した作品の制作過程が紹介される。

walk with Me

アートドキュメント2022

「西野壮平 写真展」1月28日[土] 開幕

開館時間 / 10:00 ~ 17:00(最終入場 16:30) 休館日 / 月曜日
会場 / 美術館アートコア ミュージアム-1・ギャラリー
観覧料 / 一般 600円 (400円)、65歳以上・障害者 300円、
高校生以下・障害者の介護者 (当該障害者1人につき1人) 無料 ※()内は20人以上の団体料金



アートドキュメントシリーズ 25 回目は、旅をテーマに世界の都市を歩き、フィルムカメラで撮影した膨大な数の写真を一枚一枚手作業でカラーージュし、記憶の再構築をしている写真家・西野壮平を招待します。その独創的なスタイルと表現力は、国内外で高く評価されています。

本展では、地図のような作品《Diorama Map》シリーズのほか、2024年3月の北陸新幹線福井開業を見据えて、あわら市から京都までを巡る新作《北陸道》をご覧いただけます。1点の作品を仕上げるために数千枚、数万枚の写真を貼り合わせるという、まさに心身のエネルギーをぶつけて挑んだ大作の数々を、ぜひ間近でご覧ください。

2023年 干支作品のご紹介



(左) 作品「飛躍」3,500円 (税込み)
(右) 作品「月うさぎ」2,500円 (税込み)

▲森で工房「創竹」を構える入居作家 山田道信氏 (竹人形職人) の干支作品です。工房「創竹」では12/31(土)まで山田氏のキャリアの原点となる初期作品 10 点を紹介する「越前竹人形作品展」を開催中。この機会にぜひお立ち寄りください。



▲ガラス工房 干支作品 4,400円 (1作品・税込み)

森のちびっこワークショップ

3-6歳を対象としたワークショップを2023年1~3月にかけ計4回開催!

詳細は、金津創作の森ホームページより教育普及プログラム「ワークショップ」をご覧ください。

ワークショップのお知らせ・お申し込みはこちらから



新型コロナウイルス感染症に関する対応について

- 発熱や咳など、風邪の症状が見られる人および、体調の優れない人はご来館をお控えください。
- マスクの着用による咳エチケットや手洗い、消毒液による感染防止対策に、ご協力をお願いします。

- 月曜休館 (祝日の場合開館、翌平日休館) ● 年末年始の休館日 12/29(木)~2023/1/3(火)
- (公財) 金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <https://sosaku.jp/>
- アンビション(レストラン&森の結婚式) 問合せ アンビション TEL. 73-4141 12/26(月)~2023/1/10(火) 休業



パパとクッキング♪

◆ 11月13日(日) 学校給食センター



男女共同参画事業の一環で「あわらパパクッキングでまきずしをつくろう!」が開催されました。このイベントは、父親に、家事や育児について積極的に関わってほしいとの思いで行われ、市内の親子20人が参加しました。慣れない手つきで包丁を使うお子さんに「こう切るんだよ」と優しく手を添えるお父さんの姿が、とてもすてきでした。

楽しくボール遊び

◆ 11月17日(木) 農業者トレーニングセンター



ソフトボールの元日本女子代表監督の宇津木妙子さんが、あわら市を訪れ、地元の園児たちにボール遊び教室を開きました。教室では、日本ソフトボール協会が楽しみながらボールに触れてほしいと考案した「あそボール」を実施。園児たちは、柔らかいウレタンボールを使いながら、投げ方やボールの打ち方を学びました。参加した園児は「上手に投げることができて、楽しかった」と笑顔で話してくれました。

ご寄付ありがとうございます

◆ 11月11日(金)、15(火) 敬愛こども園

あわら市日赤奉仕団の波松・山里・温泉3分団の各分団長から、フードドライブ活動として、団員が集めたお米や野菜、缶詰、菓子などを寄付していただきました。これらの食材は、子ども食堂で活用するほか、食品を必要とする人に配る予定です。



◆ 11月25日(金) 金津図書館

本に親しむ機会を持ってもらおうと北陸労働金庫金津支店地域推進委員会から、児童用図書22冊と一般用図書27冊を寄付していただきました。これらの本は、芦原、金津の両図書館で借りることができるほか、館内で自由に読むことができます。*一部貸し出しできないものがあります。



まちかど graffiti では、広報係が取材した「あわらの話題」をお届けします!

* 新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上で、取材しています。



親子でロゲイニング!

◆ 11月12日(土) 本荘小学校



本荘小学校の児童が、ロゲイニングに挑戦しました。ロゲイニングとは、設置されたチェックポイントで写真を撮影し、時間内にできるだけ多く回り、得点を競うものです。この日は、校区内にチェックポイントを36カ所設置。親子で作戦を立てながら、ロゲイニングを楽しんでいました。

おめでとうございます!

◆ 11月12日(土) 福井県産業会館

県主催で、県内の小学5年生以上を対象に実施した、ふくいっ子アイデアメニューコンテストの「家族と食べたいおにぎり朝ごはん」部門で、2,141点の作品の中から、金津東小学校6年石田獅恩さんが最優秀賞に選ばれました。

考案された地場産食材を使った春巻きおにぎりなどの献立には、朝にたくさん野菜を食べてほしいとの思いが込められています。

